

■2026 年度 障がい者団体助成事業 募集要項

1、助成の対象となる団体

日本国内に住所及び活動の本拠を有する当事者団体*及び当事者の支援を行う団体であること。

- *「当事者」とは、障がい者(児)とその家族をいう。
- *「当事者団体」とは、当事者が会員もしくは役員の過半数以上を占める団体とします。
- *「障害」の概念は、世界保健機関が示した範囲(国際生活機能分類:ICF)に準ずる。

2、助成の対象となる事業

日本国内における、以下のいずれかに該当する当事者を支援する事業であること。

- (1) 障がい者(児)の社会参加を促進する等、すべての国民が安心して暮らせる地域社会の実現に貢献 する事業
- (2) リハビリテーションの発展に寄与する事業
- (3) 支援を必要とする国民が互いを理解し、支え合うことを目的とする事業
- (4) 遂行にあたり財政的安定性と持続可能性を有する事業

3、助成の対象とならない事業

- (1) 営利を目的とする事業
- (2) 活動の主たる部分を外部委託する予定がある事業
- (3) 第三者に資金交付することを目的とした事業
- (4) 本会から通算3回(3年)の助成を受けている団体の事業

4、助成金額

1団体あたり上限 20万円です。

※助成金を受け取る際には、団体または法人の銀行口座が必要です(個人口座への振込みは不可)。

5、助成対象となる経費

当事者もしくは講師にかかる旅費・交通費、備品消耗品費、印刷物等制作費、通信費、会場費、講師等謝金、動画等撮影経費、その他必要経費

6、助成対象とならない経費

- 申込団体に所属する者への人件費並びに講師料等の謝金
- 活動団体事務所等の家賃・光熱費・通信費等
- 恒常的に使用する備品購入費 (パソコン、コピー機、プリンター等)
- その他、事業に直接関係のない費用

7、助成対象となる事業実施期間

2026年5月1日(金)~2027年2月28日(日)

※採択された場合、2027年3月31日(水)までに「助成事業実績報告書」の提出(郵送)が必要です。 様式書類は採択時にお送りします。

8、申請受付期間

2025年11月10日(月)~2026年1月8日(木)(必着)

9、申請方法

障がい者団体助成事業選定規程および実施要綱を熟読し、助成交付申請書と要望額調書に必要事項を記入 のうえ、事務局宛にご**郵送**ください。

- 5 障がい者団体助成事業選定規程
- **型** 実施要綱
- 助成交付申請書(様式第1号、付表1、2)
- 要望顧問書(収支予算書)(様式第2号)

10、申請後、審査~助成金振込みまでの流れ

①審査

本会にて厳正なる審査を行い、助成団体を選定します。選定を通過された団体には、2月13日(金)までに連絡します。

②要望額調書の修正依頼及び助成予定金額の決定

選定通過の通知を受け取った団体のうち、【要望額調書(収支予算書):様式第2号】について、本会から修正依頼を受けた団体は、本会の指示に従って内容を修正後、以下の期日までに再度ご提出ください(原則順送にてご提出。期日直前となる場合は、メールにてご提出のうえ、後日郵送も可能)。

要望額調書(収支予算書)修正が切 2026年2月24日(火)

本会にて要望類調書(収支予算書)を精査し、助成金の金額を決定します。

③助成団体決定の通知

採択された団体に対しては3月10日(火)までに通知します。

④通知を受けましたら団体の口座情報をご登録いただきます。その後ご指定の口座へ助成金をお振込みいたします。

※注意事項

一部又は全ての事業が中止となった場合は、助成金を返還いただく場合がございますので、速やかに本会へお申し出ください。

11、スケジュール



※通算3回 (3年) の助成を受けている団体事業は対象外です。 連続で申請される場合は、事業実施中でも申請受付期間に次年度分を申請してください。

12、お問合せ・送付先

【住所】

〒106-0032

東京都港区六本木七丁目11番10号

公益社団法人 日本理学療法士協会 企画部 広報企画課 宛

【お問い合わせ】

電 話:03-6804-1422

メール: news@japanpt.or.jp